

かしこくなかよくたくましく



沼田町立沼田学園沼田小学校 学校だよりNo.10 令和7年12月19日発行

令和7年の終わりにあたって

校長 吉田 純一

本日、12月19日をもって、2学期が終了しました。また、令和7年も残すところ10日余りとなりました。保護者・地域の皆様にとって、今年はどのような一年だったでしょうか。

さて、2学期の始業式で、子どもたちに次のような話をしました。

元プロ野球選手のイチローさんの子どもの頃の夢は、「プロ野球選手になること」。その夢を実現するために、イチローさんは自ら目標を立て、その達成に向けて日々努力を積み重ねました。（中略）

これから2学期の目標を立てる人も多いでしょう。大切なのは「目標を達成するために、何をするのか」を真剣に考えることです。例えば、算数のテストで100点を取るという目標を立てるることは簡単ですが、そのために何もしなければ100点を取ることは難しいです。例えば、先生の話を集中して聞く、苦手な問題に毎日取り組む、宿題が終わったらキュビナに挑戦するなど、目標に向けて自分にできることを考え、実行することが大切です。努力を積み重ねることで、夢や目標は確実に現実へと近づいていきます。

この2学期を振り返ると、目標達成に向けて粘り強く努力する子どもたちの姿が、数多く見られました。九九マスターを目指して休み時間に練習する子、漢字テストの目標点に向けて一生懸命取り組む子、跳び箱の開脚跳びや難しい技に何度も挑戦する子など、ここでは紹介しきれないほど、子どもたちは自ら目標を立て、その達成に必要な努力を考え、実行していました。そして、目標を達成した瞬間に見せる満面の笑顔。その成長した姿を見るたびに、校長として大きな喜びを感じました。ご家庭でも、お子さんが目標に向かって努力する姿を、たくさんご覧になったことと思います。

今後も学校では、子どもたち一人一人のよさを大切にし、その子に応じた適切な声かけを行っていきます。また、目標に向かって努力する過程や、以前より成長したこと、自ら課題を見ついたことなどをしっかりと認め、ほめていきます。その積み重ねが、「失敗しても大丈夫」「挑戦することが認められている」という安心感につながり、子どもたちの挑戦する意欲をさらに育んでいくと考えています。

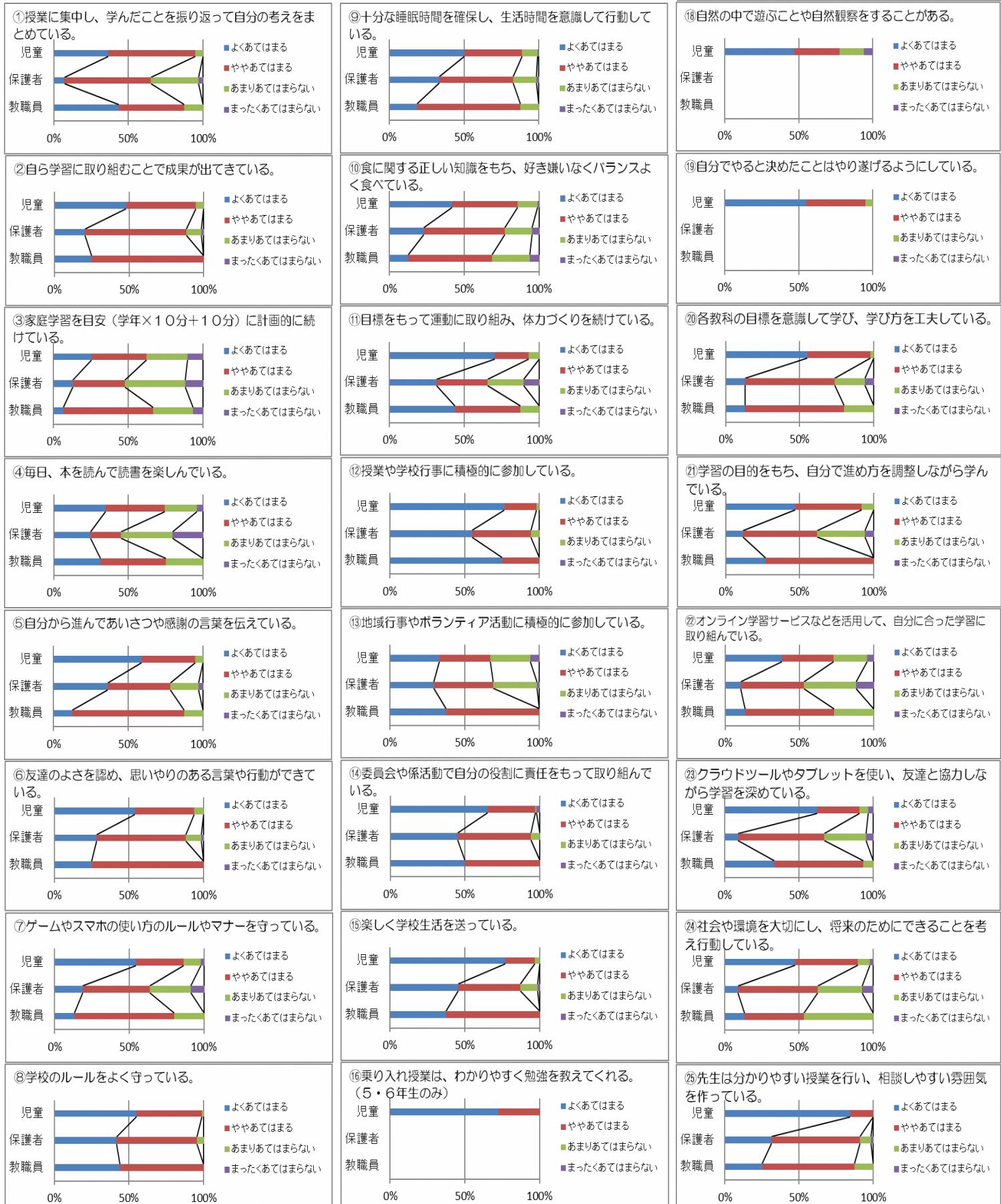
明日からは、25日間の冬休みが始まります。子どもたちには、「皆さん一人一人の命は、かけがえのない大切なものです。事故や怪我に気をつけ、元気な姿で学校へ戻ってきてください」と伝えました。

最後になりますが、今年一年、保護者・地域の皆様には、学校教育への深いご理解と温かいご支援に感謝いたします。どうぞ皆様、良い新年をお迎えください。

教育活動をより充実させるためにー「学校評価アンケート(三者比較)」結果ダイジェスト(後期)ー

今年度後期も QO1～Q25 の25項目について、児童・保護者・教職員が学校を評価しました(※Q16～Q19は児童のみ回答です)。裏面の考察と合わせてご覧ください。(保護者アンケートの回収率～92.1%)

グラフの数値は多様でも、「子どもをよりよく育てたい」という思いは保護者・教職員で共通です。子どもの成長を、学校とご家庭で一緒に支えていけるよう、学びの様子を共有していきます。今回の結果も、そのために生かしてまいります。今後ともよろしくお願ひいたします。



ここでは結果をテーマ別に整理し、*見えた傾向*学校が行うこと*ご家庭で“ちょっとやってみよう”と思えるヒントを箇条書きでまとめました。蛍光黄色は学校として今年度または来年度に向けて取り組んで行きます。

考察

1 主体的な学びと学力【Q01・Q02】

○ 見えた傾向

- Q01 〈授業への集中〉は保護者が低下。
- Q02 〈自ら学ぶ〉は三者とも高評価。

○ 学校が行うこと

- 振り返りの仕方を指導し、家庭学習でも活かされるようにする。★研修部★

○ 家庭のヒント

- 「今日、どんな考えをもった?」と問いかけ、子どもの言葉で説明する場面をつくる。

2 家庭学習と読書習慣【Q03・Q04】

○ 見えた傾向

- Q03 〈家庭学習の継続〉は児童・教職員の向上が見られた。
- Q04 〈読書習慣〉は児童・保護者の向上がある一方、取組に個人差が見られました。

○ 学校が行うこと

- 「家庭学習強化週間」の継続と、学習時間目安(学年×10分+10分)の再確認。

- 図書スペースでの新刊図書の展示を工夫し、読み聞かせ等を通して、児童が興味に合う本に出会える機会を増やす。

○ 家庭のヒント

- 読書は1ページだけでもOKから始める

3 あいさつ・思いやり・ルール【Q05～Q08】

○ 見えた傾向

- Q05 〈明るいあいさつ〉・Q06 〈友達への思いやり〉・Q08 〈学校のルール〉は本校の強みとして継続。

- Q07 〈ゲーム・スマホのマナー〉は引き続き改善の余地。

○ 学校が行うこと

- あいさつの目的や意味を学級で話し、共通理解を深める。★指導部★

○ 家庭のヒント

- ゲーム・スマホは「使う時間・場所」を親子で合意して見える化。

- 家庭でもあいさつの目的や意味にふれ、家族みんなで取り組む。

4 生活習慣と健康【Q09～Q11】

○ 見えた傾向

- Q09 〈十分な睡眠と生活リズム〉・Q10 〈食〉は前期と比べ向上。

- Q11 〈日常的な運動〉は児童○でも保護者の実感がやや低め。

○ 学校が行うこと

- 学校での朝の運動習慣を、日常の体を動かす生活習慣へつなげていく。★保育部★

- 給食指導・保健指導を通した生活習慣作り。

○ 家庭のヒント

- 週末に10分だけ散歩や外遊び。

5 学校生活と幸福感【Q12～Q15】

○ 見えた傾向

- Q12 〈学校行事への参加〉…三者とも高評価。
- Q13 〈地域行事への参加〉…児童・保護者が低め。
- Q14 〈委員会・係活動〉…三者とも高評価。
- Q15 〈楽しく学校生活を送っているか〉…前期より向上。(本校経営方針「誰もが幸せな学校」)

○ 学校が行うこと

- Q15 に対する、「あまりあてはまらない児童への対応を進めていく。」

- 子どもが活躍する場面や役割を確保し、「自分ができること」や「任されていること」の経験を通して自己肯定感につなげる

○ 家庭のヒント

- 日々の活動の話題に触れる中で「できていたこと」「頑張ったこと」を一緒に見つける。

6 児童限定“学びの広がり”【Q16～Q19】 (Q16～Q19は児童のみ回答)

○ 児童の声

- Q16 〈乗り入れ授業(5・6年)〉…前期より向上
- Q17 〈地域の大人との学び〉…肯定的
- Q18 〈自然体験〉…肯定的
- Q19 〈やり抜く力〉…約9割が「できている」と回答。

○ 学校が行うこと

- 地域探究・体験活動を計画的に展開★教務部★

○ 家庭のヒント

- 活動の中で「印象に残ったこと」を言葉にする場面をつくる。

7 空知教育重点5項目【Q20～Q24】

○ 見えた傾向

- Q20 〈各教科の目標意識〉は前期より向上。
- Q21 〈学習の目的と自己調整〉・Q22 〈ICT活用〉・Q23 〈協働学習〉は回答にばらつき。
- Q24 〈社会・環境への配慮行動〉は保護者・教職員は低め。

○ 学校が行うこと

- 子ども同士が考えを伝え合うことを大切にする。
- ICTを活用し学習内容の共有や思考の可視化を通して、学びの深化につなげる。

○ 家庭のヒント

- 家庭学習やキュビカ等と一緒に見ながら、「できたところ」や「次に挑戦すること」を言葉にして共有する。

8 働き方改革と学校環境【Q25】

○ 見えた傾向

- Q25 〈分かりやすい授業・相談しやすさ〉は前期から向上。

○ 学校が行うこと

- 教職員が働きやすい環境を整えることで、授業の質を高める体制を継続。

○ 家庭のヒント

- 学校だより等で「学校がめざす姿」を親子で共有し、学ぶ意義を確かめる。

保護者の方からの声 ～一緒に子どもの成長を考える～

ご意見をお寄せいただき、ありがとうございます。子どもたちの育ちを、学校とご家庭とで一緒に見つめていなければと思います。

▶ あいさつしても返ってこない事が多い感じがします。挨拶が自分からできるようになるといいですね。

◆ 【学校より】児童の成長を願うあたたかいご意見をお寄せいただき、ありがとうございます。いただいたとおり、あいさつは相手を大切に思う気持ちが形になるものだと学校でも考えています。本校では、朝のあいさつ運動に加えて、学級で“あいさつの目的や意味”を言葉にして共有する時間を設けています。「なぜあいさつをするのか」を理解したうえで、自分から声を届けようとする姿につなげていきます。また、家庭でも「おはよう」「ただいま」のやりとりを大切にすることが、子どもたちにとって温かい土台になります。学校とご家庭が思いを同じくして取り組むことで、あいさつが自然に心から生まれるものになっていくと考えています。これからも、学校と保護者の皆様が一緒に子どもたちの育ちを支えていければと思います。引き続きのご協力をよろしくお願ひいたします。

▶ やらなければならぬ宿題が多すぎ、子供の自発的な活動の時間が圧迫されている。学校にいる時間内でどうにかならないものか。底上げに必要と言うのは理解できるが、それならばテストして、できていない所のみ重点的に個別の課題としてする、などはどうだろうか。

◆ 【学校より】家庭学習についての大切なご意見をお寄せいただき、ありがとうございます。本校では、家庭での学習が「自分の力で学び続ける姿」につながることを大切にし、学年×10分+10分を一つの目安としております。しかし、お子さんの生活状況や取り組みのペースには個人差があります。ご家庭での自発的な遊びや好きなことに向かう時間も、成長にとって欠かせない大切な学びであると、学校も同じ思いです。もし、家庭学習が負担となっている様子や時間の確保が難しい場合には、遠慮なく担任までご相談ください。お子さんにとって無理のない量や進め方と一緒に考え、必要に応じて内容の調整や個別の課題提示などを検討してまいります。今後も、健やかな学びの時間を確保できるよう、ご家庭と協力しながら取り組んでまいります。

▶ いつもありがとうございます。なぜ勉強をするのか、勉強をする事とはどう言う事なのかを1番近しい大人である教師の方に伝えてもらう、体現してもらえると嬉しいです。私達の世代よりも幸せとは何か?の定義が曖昧になって来ている、お金を沢山稼ぐ事とイコールではなくなって来ているように思います。子供達がディベートする機会を与えるなども良いかもしれません。主体的に学ぶ沼田っ子になっていって欲しいと願っています。

◆ 勉強の目的や「幸せ」についてのお考えをお寄せいただき、ありがとうございます。子どもたちがどのように生き、何に価値を見いだしていくのかは、ご家庭と学校が共に考えていく大切なテーマだと受け止めております。本校では、学ぶことを「知識を身に付けること」と共に、自分で考え、選び、周りの人と協働しながらよりよく生きる力につなげていくこととして捉えています。子どもが「自分はどうありたいか」「何のために学ぶのか」を言葉にできるよう、年間を通して考えを伝え合う学びや、互いの意見を聞き合う場（話し合い・対話・探究的な活動）を継続しています。ご家庭からいただいた視点は、学校としても大切にし、子どもたちが自分の人生を自ら舵取りしながら、他者にもあたたかく関わることのできる人へと育つことを目標として、今後も取り組みを続けてまいります。引き続き、ご家庭とともに子どもたちの成長を見守り、支えていければと思います。今後ともどうぞよろしくお願ひいたします。

▶ 学童についてですが、お迎えの際に裏の駐車場を利用するのですが、先生達の車が停まっているため、出入り口近くに停められず、子どもが飛び出したりという場面をみかけることがあります。これから冬になり雪も増えますし、学童出入り口から3台分くらいはあけてほしいと思います。

◆ 【学校より】安全面に関する大切なご意見をお寄せいただき、ありがとうございます。現在、学童と連携し、学童出入り口付近についてはおおよそ3台分を空ける形で駐車しないよう運用しておりますが、状況により行き届かない場面が生じた可能性があること、真摯に受け止めます。今後も、学校と学童で改めて共通理解を図り、駐車位置の徹底と見守り体制の確認を進め、安全確保に取り組んでまいります。もしお気づきの点がございましたら、学校または学童までお知らせいただけますと助かります。皆様と協力しながら、安心して過ごせる環境づくりに努めてまいります。

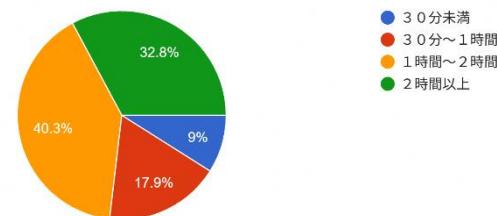
▶ 感染症が流行っている場合に連絡網などで教えて頂けたら嬉しいです。マスク着用などの家庭でも出来ることはして、感染症対策をしたいと思います。病院でも身近で流行っている病気を聞かれても答えられないでの、少し困る時があります。よろしくお願ひ致します。

◆ 【学校より】児童の体調管理と感染症対策に関する大切なご意見をお寄せいただき、ありがとうございます。ご家庭でも予防に努めてくださっていることに、学校としても大変心強く感じております。感染症の流行状況については、これまで複数の発症が見られた際に、お便り等で情報共有を行ってきました。今後は、より迅速にお知らせできる方法として、「さくら連絡網」などの連絡手段の活用について、学校として検討を進めてまいります。学校でも、換気・手洗い指導・体調観察などの対策を継続してまいります。ご家庭と協力しながら、お子さんの健康と安心を守っていければと思いますので、気になる点がありましたら、遠慮なく学校までお知らせください。これからもよろしくお願ひします。

情報モラルアンケートから

お子様は各機器を1日平均どれくらい使っていますか？

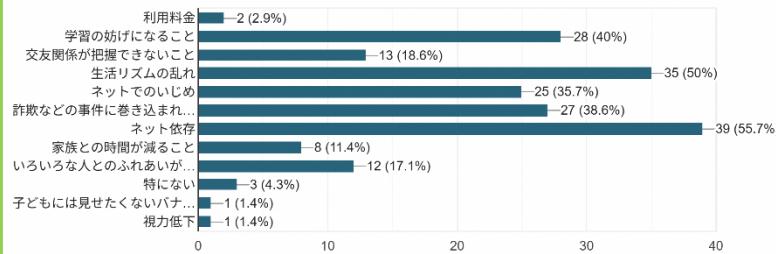
67件の回答



平日で2時間以上が全体の3割以上でした。長期休業中はさらに使用時間が増えることが予想されます。

お子様が情報機器を利用することで、あなたが特に...ですか？次の2つ以内で選んでください。

70件の回答



特に心配で多かった項目が「学習のさまだげになること」「生活リズムの乱れ」「ネット依存」でした。情報機器は便利ではありますが冬休み中も規則正しい生活に配慮しながら、引き続き声掛けをよろしくお願ひします。

【1月の行事予定】

2026/01/01	木	元日 学校閉庁日
2026/01/02	金	学校閉庁日
2026/01/14	水	3学期始業式 全学年4時間(給食あり) いじめアンケート③～16日(金)
2026/01/19	月	教育相談週間③～23日(金) 明日萌
2026/01/21	水	スキー5・6年
2026/01/22	木	中学校登校日⑤ スキー3・4年
2026/01/23	金	避難訓練 5年Nリンク朝 冬の身体測定(～6日) スクールカウンセラー(リモート、9:00～) 2年Nリンク朝 明日萌
2026/01/26	月	スキー5・6年 1年Nリンク朝 2年Nリンク朝 明日萌
2026/01/27	火	スキー5・6年 1年Nリンク朝
2026/01/28	水	スキー1・2年 4年Nリンク朝
2026/01/29	木	スキー3・4年 1年Nリンク朝
2026/01/30	金	児童会⑤ 6年Nリンク朝